



日本のまんなか  
水と緑といで湯の街渋川市

## 令和5年2月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年2月13日(月)  
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 令和4年度 一般会計補正予算(第14号)のフレーム  
(令和5年1月26日市長専決処分)(資料1)
- 2 出産・子育て応援ギフトとして「渋Pay」ポイントを贈り  
子どもの健やかな成長を見守ります(資料2)
- 3 第4期渋川市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を策定しました(資料3)
- 4 新たな「日本のまんなか しぶかわ応援大使」として  
映画監督の飯塚健さんを委嘱します(資料4)
- 5 多文化共生社会実現に向けた講演会&討論会  
～在住外国人の日常と就労環境の視点から～を開催します(資料5)
- 6 26件の行政手続についてオンライン申請の受付を開始します(資料6)

### その他資料提供

- ・姉妹都市児童作品展2023を開催します(資料7)
- ・徳富蘆花記念文学館企画展「渋川の碑めぐり展」を開催します(資料8)

### ○次回開催予定

日時：令和5年2月20日(月) 午後1時～  
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
2月13日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00 終了後	市長定例記者会見 渋川市まちづくり財団理事長記者会見	記者会見室 記者会見室	秘書室 政策創造課
2月14日(火)	11:00	令和4年度第3回市長会議	市町村会館	秘書室
	15:00	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
2月15日(水)	10:00	令和5年群馬県市町村会館管理組合議会第1回定例会	市町村会館	秘書室
	10:45	令和5年第1回群馬県市町村総合事務組合議会定例会	市町村会館	人事課
	14:00	令和4年度第2回渋川市空家等対策協議会	第2会議室	政策創造課
	19:00	令和4年度第9回日本のまんなか渋川・市長と語る会	庁議室	秘書室
2月16日(木)	15:00	尾身朝子総務副大臣訪問	総務省	秘書室
2月17日(金)	10:00	2月広域組合議会定例会	勤労福祉センター	広域組合
	18:30	渋川北群馬木材組合新年会	プレヴェール渋川	環境森林課
2月18日(土)				
2月19日(日)	13:30	渋川市自衛隊入隊予定者激励会	第2会議室	市民協働推進課
2月20日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室

# 資料1

## 令和4年度 一般会計補正予算(第14号)のフレーム (令和5年1月26日市長専決処分)

(千円)

歳 出	歳 入
<p><b>1 出産・子育て応援ギフトとして電子地域通貨「渋Pay」のポイントを付与</b> <b>51,110</b></p> <p>国の出産・子育て応援交付金事業に係る妊産婦への経済的支援として「渋Pay」のポイントを付与</p> <p>(1)付与額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出産応援ギフト： 妊婦1人につき5万ポイント(5万円相当)</li> <li>・子育て応援ギフト： 子ども1人につき5万ポイント(5万円相当)</li> </ul> <p>(2)ポイント有効期間 3年間 (3)事業開始日 令和5年2月15日 ※令和4年4月以降の出産が対象</p> <p style="text-align: right;"><b>51,110</b></p>	<p><b>1 国庫支出金</b> <b>34,135</b> 出産・子育て応援交付金</p> <p><b>2 県支出金</b> <b>8,487</b> 出産・子育て応援交付金</p> <p><b>3 繰越金</b> <b>8,488</b> 前年度繰越金</p> <p style="text-align: right;"><b>51,110</b></p>

補正前予算額 36,570,966千円



補正後予算額 36,622,076千円

### ■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也 (内線2100)

担当：財務課 (電話0279-22-2414)

課長 鴻田 吉史 (内線2150)

財政係長 荒井 啓充 (内線2149)



## 資料2

# 出産・子育て応援ギフトとして「渋Pay」ポイントを贈り 子どもの健やかな成長を見守ります

妊娠届出時から妊婦や低年齢期の子育て家庭に寄り添い、面談等による継続的な相談体制を整えて必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と、妊娠届出や出産届出を行った妊産婦等に計10万円相当の渋Payポイントを贈る「経済的支援」を一体として、『出産・子育て応援事業』を実施します。

### 1 概要

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産し、子育てができる環境を整えるため、国の令和4年度第2次補正予算において、「出産・子育て応援交付金」が創設されました。これは、妊娠届出時から妊婦や低年齢期の子育て家庭に寄り添い、面談等による継続的な相談体制を整え必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と、妊娠届出や出産届出を行った妊産婦等に対する「経済的支援」を一体として実施する事業を支援するものです。

渋川市では、子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠時から面談を実施するとともに、出産後も継続的に育児全般の相談に応じ、育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を支援しています。今回、この取り組みを活かした「伴走型支援」と、妊産婦等に対する10万円相当の「経済的支援」を一体とする出産・子育て応援事業を実施することで、妊婦と子育て家庭への支援の充実を図ります。

### 2 事業開始日 令和5年2月15日(水)

### 3 経済的支援の内容

#### (1) 支給方法

「出産応援ギフト」及び「子育て応援ギフト」を地域通貨「渋Pay」のポイントにより贈呈

(現在利用できる加盟店275店舗の中から、出産育児関連用品等を購入してもらうことを想定)

#### (2) 支給額

ア 出産応援ギフト：妊婦1人につき5万円相当

イ 子育て応援ギフト：児を養育する者、子ども1人につき5万円相当

#### (3) 「渋Pay」を利用する目的等

ア 市内の店舗に足を運び、経営者や地域の人々とふれ合い、地域の文化等を身近で感じながら生まれ育った渋川市に愛着を持つことができる。

イ 決済額の1パーセントは将来世代へ投資として「子ども夢基金」に積み立て、子どもたちのための施策に活用される。

ウ 市内で確実に消費されるため、市内の産業振興や地域の活性化につながる。

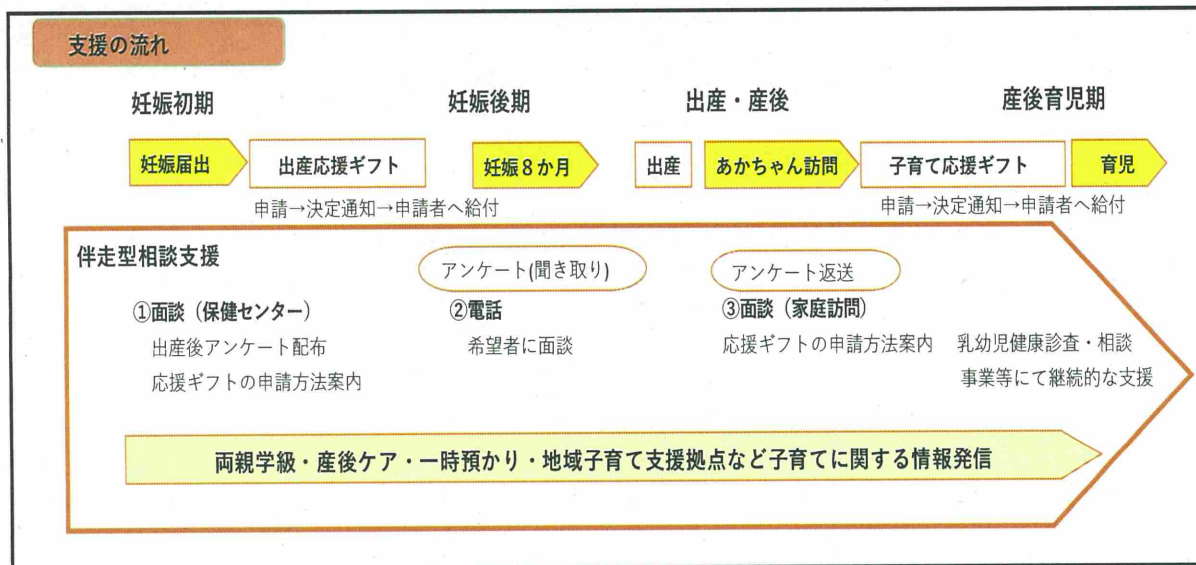
#### (4) 渋Payが使えるお店

渋Payを利用できる登録加盟店は、現在275店舗です。

渋Payの普及促進に向けて加盟店舗を随時募集し、出産育児関連用品等の取扱店舗も追加されています。

#### 4 伴走型相談支援の内容

妊娠届出時から全ての妊婦と子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しをたてるための面談や、その後の継続的な情報発信、随時の相談を行い、必要な支援を早期につなげる。



#### 5 対象者数等

計614人

内訳・令和4年4月1日から令和5年3月31日までに妊娠届出をした人=212人  
 (令和4年4月1日から令和5年3月31日までに出産又は出産予定を除く)

・令和4年4月1日から令和5年3月31日までに出産又は出産予定の人=402人

#### 6 予算額

5,110万円

※令和4年度一般会計補正予算(第14号)で措置済

※財源の内訳

- ・伴走型相談支援、経済的支援=国：3分の2、県：6分の1、市：6分の1
- ・伴走型相談支援のうち遡及対象者への支給に係る事務=国：10分の10

#### ■問い合わせ先

スポーツ健康部 部長 角田 義孝(内線1150)

担当：健康増進課 (電話0279-25-1321)

課長 一場 悦子 (内線4600)

母子保健係長 上田 由香 (内線4611)

管理予防係長 山田のぞみ (内線4621)

## 第4期渋川市地球温暖化対策実行計画（事務事業編） を策定しました

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく計画として、渋川市が行う事務及び事業に関する温室効果ガス排出量の削減のための措置等を取りまとめた「第4期渋川市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定しました。

### 1 概要

地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第1項に基づき、国が定めた地球温暖化対策計画に即した、「第4期渋川市地球温暖化対策実行計画」を策定しました。この計画は、渋川市が行う事務及び事業に関して、省エネルギー、省資源、廃棄物の減量化などの取り組みを推進し、温室効果ガス排出量の削減を目指すための措置を取りまとめたものです。

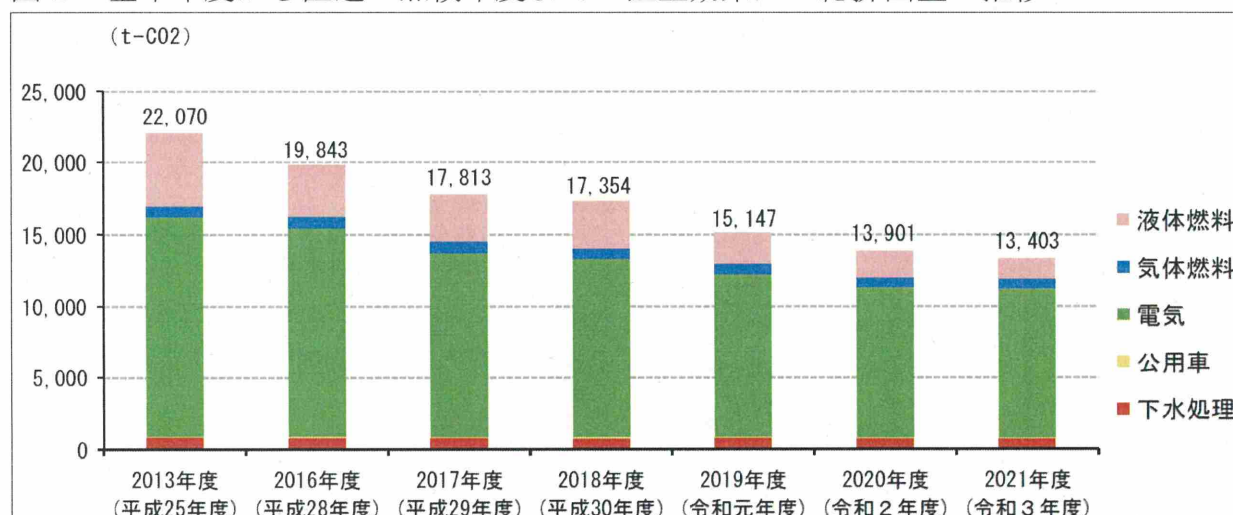
### 2 渋川市のこれまでの温室効果ガス排出状況

渋川市では、本計画の基準年度である2013年度以降、温室効果ガス総排出量は減少傾向にあります。2013年度の2万2,070t-CO<sub>2</sub>に対して、直近の点検年度である2021年度では1万3,403t-CO<sub>2</sub>となり、約40%削減されています。（図1参照）

温室効果ガスの主な削減要因は、市有施設の民間譲渡や休廃止等に伴う活動量の減少、排出係数（※）の小さい新電力の利用、一部市有施設への太陽光発電設備やLED照明の導入及び一部公用車へのEV・PHEVの導入等の取組によるものと考えられます。

※排出係数は、活動量原単位当たりどれだけのCO<sub>2</sub>を排出しているかを示す数値

図1 基準年度から直近の点検年度までの温室効果ガス総排出量の推移



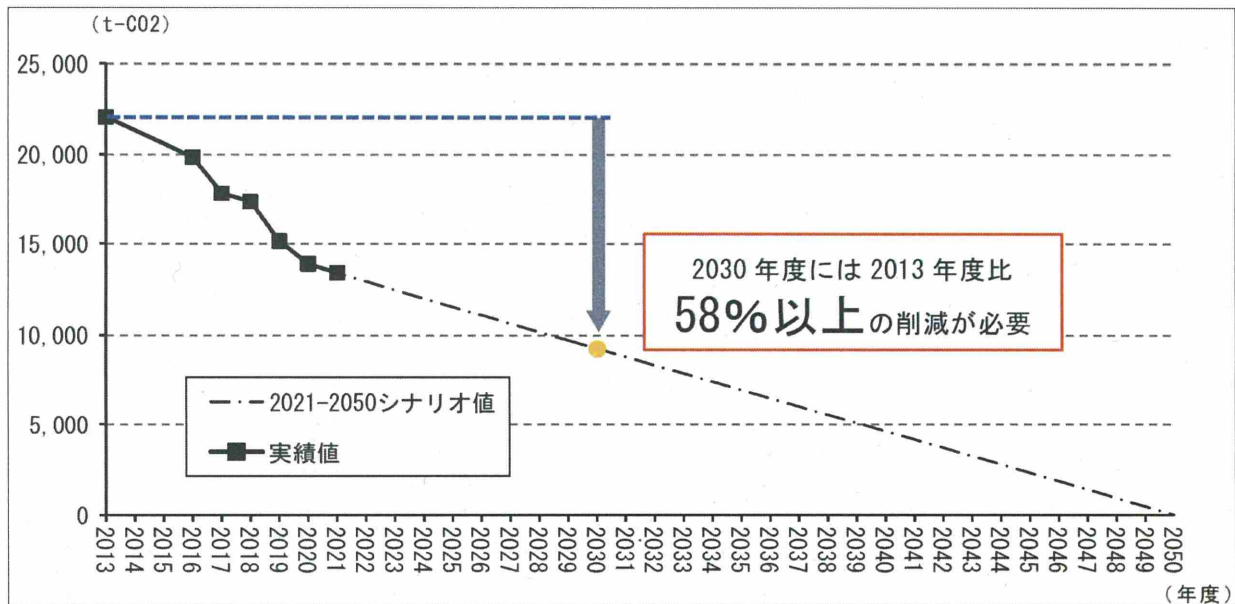
### 3 計画の基本的事項及び目標

- (1) 基準年度 2013年（平成25）度
- (2) 計画期間 2023年（令和5）度から2030年（令和12）度まで
- (3) 対象範囲 渋川市が行う全ての事務及び事業

#### (4) 目標設定の考え方

目標設定では、2050年カーボンニュートラルを見据え、バックキャスティング（はじめに未来の姿を設定した上で、それを実現するための目標や施策を設定する）という概念に基づき設定しました。基準年度の2013年度の総排出量（2万2,070t-CO2）に対し、計画最終年度の2030年度において、58%（1万2,827t-CO2）以上の削減により、2050年カーボンニュートラルの実現を目指すものとします。（図2）

図2 2050年カーボンニュートラルに向けた削減推移



#### (5) 温室効果ガス総排出量の削減目標

2030年度までに温室効果ガス総排出量を2013年度比で60%削減することを目標とします。

基準値 (2013年度)	目標値 (2030年度)	削減率
2万2,070 t-CO2	8,863 t-CO2	▲60%

#### (6) 目標達成のための基本方針

従来実施してきた職員一人ひとりの環境配慮行動や、施設の適切な管理等の取り組みに加え、市有施設や設備機器の更新時に温室効果ガス削減に配慮した設計を行い、エネルギー効率の高い機器を導入すること、さらに、再生可能エネルギーの活用を検討、公用車への電動車等の導入などを進めていきます。

## 4 その他

計画は、市ホームページで公表する予定です。

### ■問い合わせ先

市民環境部 部長 萩原 義人 (内線1100)

担当：環境森林課 (電話0279-22-2114)

課長 照井 清豊 (内線1140)

森林・気候変動対策係長 山田 豊 (内線2130)



# 新たな「日本のまんなか しぶかわ応援大使」として 映画監督の飯塚健さんを委嘱します

渋川市は、市のブランド力の向上及びイメージアップを図ることを目的として、著名人や情報発信力のある人を「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に委嘱しています。この度、新たな大使として、本市出身の映画監督・脚本家の飯塚健さんを、令和5年3月1日(水)付けで委嘱することになりました。

大使には、市の魅力や取り組みをSNS等を通じて発信していただくほか、市のイベントへの参加などに協力していただきます。また、渋川市は、公式SNSで大使の活動に関する情報発信を行い、大使と市の双方での情報発信に取り組むことにより、市のプロモーションを推進します。

### 1 概要

渋川市は、各分野で広く活躍している著名人や各種メディア・SNSを通じた情報発信力を持つ人などを「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に委嘱しています。大使には、それぞれの活動の中で、渋川市に関する情報発信をしていただくなど、本市のブランド力の向上やイメージアップに、無報酬で協力いただいています。

この度、新たな大使として、本市出身の映画監督・脚本家の飯塚健さんを、令和5年3月1日(水)付けで委嘱することになりました。今後は、飯塚さんご自身の活動の中で、市の情報を発信していただくほか、市のイベントへの参加や講演会の講師などに協力していただきます。

### 2 新たな大使のプロフィール

- ・氏名：飯塚 健 (いづか けん) さん
- ・職業：映画監督 (映画やドラマなど)、脚本家
- ・その他：群馬県渋川市出身(昭和54年生まれ)  
Facebook (フォロワー数1.8万人)

<代表作 (公開年) >

- 「荒川アンダーザブリッジ」シリーズ (2012)
- 「榎田貿易堂」 (2018)
- 「ヒノマルソウル」 (2021)



### 3 委嘱の理由

飯塚さんは、映画やドラマなど、多くの作品を手がける有名な映画監督です。

本市出身であり、平成30年には、監督として市内各所で撮影を行った映画「榎田貿易堂」を公開しています。

また、「広報しぶかわ」令和4年12月1日に掲載した、市のフィルムコミッションの特集では、インタビュー記事の掲載という形で、渋川市の取り組みに協力いただきました。

市への貢献実績があり、また、本人の活動により市のPRが見込めることから、令和5年3月1日(水)付けで大使に委嘱することになりました。

- 4 任 期 令和5年3月1日(水)～令和6年3月31日(日)  
 ※大使の任期は、原則「1年」または、「委嘱日が属する年度末まで」ですが、飯塚さんは次年度末までを任期としています。  
 なお、任期満了に当たっては、1年ごとに再任について確認・調整を行います

5 大使に協力いただく内容

- (1) 市のブランド力向上及びイメージアップを図ることを目的とする、各種SNSなどを活用した、本市の魅力や取り組みに関する情報発信
- (2) 市や関係団体の依頼に基づくイベント参加や講演会の講師、PR動画への出演など、大使の特性を活かした取り組み
- (3) 大使と市の双方での情報発信に取り組むことで、市のプロモーションを推進するための、大使自身の活動に関する情報提供

**参考**

これまでに委嘱した大使一覧 (令和4年7月1日付け委嘱)  
 (50音順)

	氏名	職業等
1	新井 敏弘さん	ラリードライバー
2	一倉 宏さん	コピーライター
3	生方 ななえさん	ファッションモデル
4	加賀美 幸子さん	アナウンサー
5	渋川 清彦さん	俳優
6	清水 博正さん	演歌歌手
7	謝 明達さん	(株)裕源代表取締役
8	富田 伸明さん	キモノスタイリスト
9	保坂 修平さん	ジャズピアニスト
10	眞嶋 優さん	女優
11	森永 一衣さん	ソプラノ歌手
12	心奏 (らら) さん	ヴァイオリニスト・歌手

■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子 (内線2410)  
 担当：秘書室 (電話0279-22-2182)  
 室長 後藤 正己 (内線2411)  
 広報戦略係長 熊迫 徳三 (内線2419)

## 多文化共生社会実現に向けた講演会 & 討論会 ～在住外国人の日常と就労環境の視点から～ を開催します

今回実施する講演会と討論会では、「在住外国人の日常」及び「外国人労働者の就労環境」について、地域住民及び企業が共に理解を深め、多文化共生社会実現を目的として実施します。

### 1 目 的

平成31年4月から出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律が施行され、外国人労働者が増加しています。

今回実施する講演会と討論会では、「在住外国人の日常」及び「外国人労働者の就労環境」について、地域住民及び企業が共に理解を深め、多文化共生社会実現を目的として実施します。

2 日 時 令和5年3月18日(土) 午前10時～11時30分  
(討論会の状況により終了時間が延長となる可能性があります)

3 会 場 金島ふれあいセンター ホール (所在地: 渋川市金井1999)

### 4 内 容

(1) 開 会

(2) あいさつ

・ 渋川市長あいさつ

・ 渋川市国際交流協会会長あいさつ

(3) 講 演

・ テーマ: 文化(言語・コミュニケーション文化を含む)の差異に着目し、来日から今日に至るまでの生活・就労環境の問題点について

・ 講 師: 相沢 正雄 様 ((株)Aizawa Corporation 代表取締役社長)

・ 時 間: 30分程度

(4) 討 論 会

・ テーマ: 企業が外国人を雇用するにあたって配慮すべき点、及び外国人からみた日本の就労環境について

・ 出演者: 相沢 正雄 様 ((株)Aizawa Corporation 代表取締役社長)

神野 明男 様 (群馬パース大学福祉専門学校 校長)

貫井 康行 様 (介護老人保健施設 銀玲 事務長)

ファンダ イッサワリ (fanda issa wal) 様 (外国人労働者・銀玲職員)

・ 司 会: 伊勢 久美子 (渋川市役所市長戦略部 部長)

・ 時 間: 30分程度 (討論会の状況によって延長する場合があります)

(5) 講 評: 渋川市長 高木 勉

(6) 事務連絡

(7) 閉 会

5 対象者 共生社会推進事業の一環として、市内外問わず来場者を募ります

6 定員 100人（先着順）

7 入場料 無料

8 参加申込方法

参加希望者の氏名・電話番号を、政策創造課へ電話（0279-22-2396）、FAX（0279-24-6541）またはメール（hp-seisaku@city.shibukawa.gunma.jp）でお知らせください。

9 申込期間 令和5年2月22日（水）～3月15日（水）

10 主催等

- ・主催：渋川市
- ・共催：渋川市国際交流協会

**参考**

市内外国人住民数：1,043人（令和5年1月31日現在）  
（市内人口に占める割合：1.4%）

■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良（内線2400）

担当：政策創造課（電話0279-22-2396）

課長 佐藤 多恵子（内線2420）

企画戦略・共生社会推進係 坂本 和馬（内線2122）

# 26件の行政手続について オンライン申請の受付を開始します

国は、マイナンバーカードを保有するメリットを住民が最大限享受できるよう、デジタル行政推進法において、行政機関に、情報通信技術を活用した行政の推進を図るために必要な施策を講じるよう努める義務を課すとともに、特に住民の利便性向上に資するものとして掲げる手続について、原則、全自治体が令和4年度末までにオンライン化することを求めています。

本市では、こうした国の方針を踏まえ、市民の利便性を向上させるため、渋川市DX推進方針に基づき、子育て及び介護に係る26件の手続について、オンライン申請の受付を開始します。

### 1 目 的

来庁せず、また、開庁時間外でも手続を行えるようにすることで、市民の利便性を向上させることを目的とします。

### 2 経 緯

国が策定したデジタル・ガバメント実行計画（令和2年12月25日閣議決定）によれば、特に国民の利便性向上に資するものとして掲げる子育て、介護及び被災者支援に係る27手続については、原則、全市区町村が令和4年度末までに、他の手続については積極的にオンライン申請を受付できるようにするものとされ、自治体の行政手続のオンライン化に係る手順書（令和3年7月7日総務省）において、具体的な手順が示されています。

これを受け、市としては、子育て、介護及び被災者支援に係る27手続について課題等の検討を実施した結果、被災者支援に係る手続を除く26手続について、令和4年度末までにオンライン申請の受付を開始できる見込みとなったものです。

### 3 運用開始に係る事項

#### (1) 対象手続

別紙「他の手続に先行してオンライン化する26手続一覧」のとおりです。

なお、当該手続を対象とする理由として、国が環境を整備していることから、他の手続に比べ、法制面、システム面及び実務面においてオンライン化が容易であること、今後、全庁的に手続のオンライン化を推進する上で参考事例となることが挙げられます。

## (2) 運用開始時期

令和5年3月末から運用を開始します。

## (3) 利用システム

国が無料で提供する次のシステムを利用します。

### ア ぴったりサービス（市民側）

市民が申請を行う際に利用するシステムで、マイナポータル内に開設されています。

### イ マイナポータル申請管理（行政側）

職員が、市民が送信した申請データを受け取るために利用するシステムで、L G W A N に接続した端末を通じて利用します。

## 4 従来の手続との相違点

### (1) 市民側

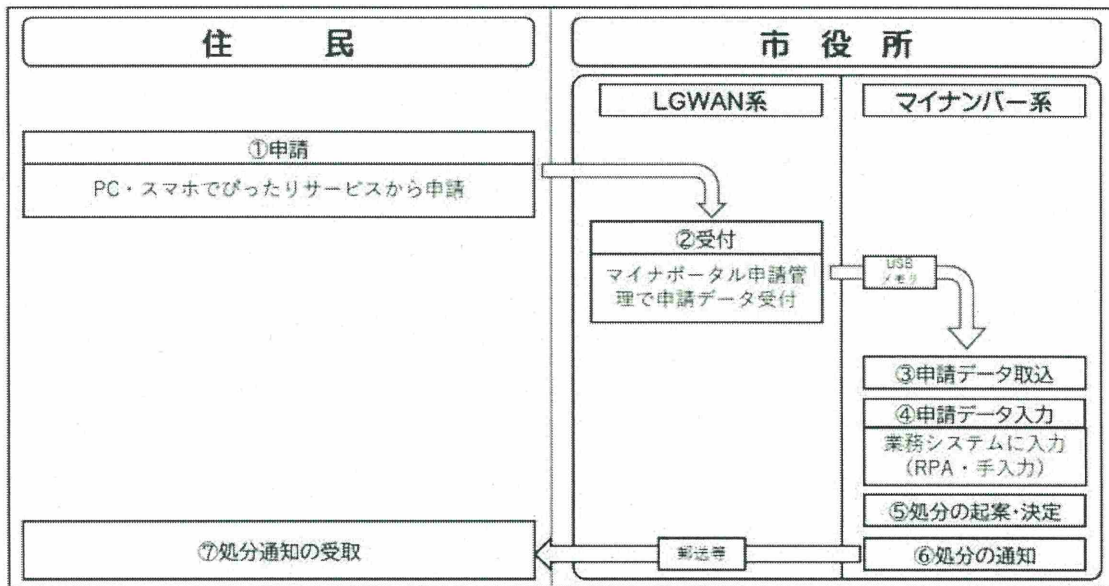
- ・マイナンバーカードを利用して手続を行います。
- ・パソコンやスマートフォンを用いて申請するため、来庁せず、また、開庁時間外でも手続ができます。
- ・署名や押印に代わるものとしてマイナンバーカードによる電子署名を行います。
- ・添付書類は、原則、データ（書類をスキャンしたものや撮影したもの等）で送信します。

### (2) 行政側

- ・窓口業務の負担が軽減されます。
- ・マイナンバーカードによる電子署名により、確実な本人確認ができます。
- ・手続によっては、関係機関を経由して書類を受領する手順が不要になります。
- ・申請が行われると通知メールが送られるため、日々のメールチェックにより申請の有無を確認します。
- ・受信した申請データを元に事務処理を行います。

## 5 業務フローについて

オンライン申請の受付に係る一般的な業務フローは、次ページの図のとおりです。



## 6 他市の取組状況

渋川市を除く県内11市の26手続に係る取組状況は次のとおりです。

- ・既に受付を開始している 1市
- ・令和4年度中に全部又は一部の受付を開始する予定 7市
- ・令和5年度以降に受付を開始する予定 2市
- ・方針が未定である 1市

### ■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良 (内線2400)  
 担当：デジタル行政推進課 (電話0279-25-8414)  
 課長 小林 悟 (内線2450)  
 改革推進係長 狩野 美菜子 (内線2443)

【資料6 別紙】他の手続に先行してオンライン化する26手続一覧

No.	分野	手続を規定する法令等・例規等の別	手続名	所管課	所管係	利用件数(R2)
1	児童手当	法令等	児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求	こども課	子育て支援係	319
2	児童手当	法令等	児童手当等の額の改定の請求及び届出 ※1	こども課	子育て支援係	182
3	児童手当	法令等	氏名変更/住所変更等の届出 ※1	こども課	子育て支援係	281
4	児童手当	法令等	受給事由消滅の届出 ※1	こども課	子育て支援係	111
5	児童手当	法令等	未支払の児童手当等の請求	こども課	子育て支援係	6
6	児童手当	法令等	児童手当等に係る寄附の申出 ※1	こども課	子育て支援係	0
7	児童手当	法令等	児童手当に係る寄附変更等の申出	こども課	子育て支援係	0
8	児童手当	法令等	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の申出 ※1	こども課	子育て支援係	0
9	児童手当	法令等	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の変更等の申出	こども課	子育て支援係	0
10	児童手当	法令等	児童手当等の現況届 ※法改正により原則不要となった。	こども課	子育て支援係	4,150
11	保育	例規等	支給認定の申請	こども課	保育幼稚園係	1,784
12	保育	例規等	教育・保育給付認定兼保育施設等の利用申込	こども課	保育幼稚園係	1,784
13	保育	例規等	保育施設等の利用に係る現況届	こども課	保育幼稚園係	148
14	児童扶養手当	法令等	児童扶養手当の現況届の事前送信	こども課	子育て支援係	544
15	母子保健	法令等	妊娠の届出	健康増進課	母子保健係	359
16	介護保険	例規等	要介護・要支援認定の申請	介護保険課	介護認定係	1,148
17	介護保険	例規等	要介護・要支援更新認定の申請	介護保険課	介護認定係	1,840
18	介護保険	例規等	要介護・要支援状態区分変更認定の申請	介護保険課	介護認定係	516
19	介護保険	例規等	居宅（介護予防）サービス計画作成（変更）依頼の届出	介護保険課	介護給付係	1,500
20	介護保険	例規等	介護保険負担割合証の再交付申請	介護保険課	介護給付係	125
21	介護保険	例規等	被保険者証の再交付申請	介護保険課	介護認定係	154
22	介護保険	例規等	高額介護（予防）サービス費の支給申請	介護保険課	介護給付係	360
23	介護保険	例規等	介護保険負担限度額認定申請	介護保険課	介護給付係	1,094
24	介護保険	例規等	居宅介護（介護予防）福祉用具購入費の支給申請	介護保険課	介護給付係	329
25a	介護保険	例規等	居宅介護（介護予防）住宅改修費の支給申請（住宅改修前）	介護保険課	介護給付係	250
25b	介護保険	例規等	居宅介護（介護予防）住宅改修費の支給申請（住宅改修後）	介護保険課	介護給付係	250
26	介護保険	例規等	住所移転後の要介護・要支援認定申請	介護保険課	介護認定係	※2

※1 現在、ぐんま電子申請受付システムで運用している手続であり、今回、ぴったりサービスに切り替えるものです。

なお、これまで、いずれもオンライン申請の利用はありませんでした。

※2 No.16と区別できないため、利用件数を把握していません。



## 姉妹都市児童作品展2023を開催します

文化・芸術の相互理解を高め、友好の絆をさらに深めることを目的として、姉妹都市児童作品展を開催します。

今回は、アメリカ合衆国ハワイ郡、イタリア共和国フォリーニョ市、渋川市の3都市の児童作品を展示する予定です。渋川市及びフォリーニョ市児童の作品は原画で展示し、ハワイ郡児童の作品は、大型ディスプレイに映し出します。

### 1 概要

姉妹都市児童作品展は、平成13年度からイタリア共和国フォリーニョ市と、文化・芸術の相互理解を高め、友好の絆をさらに深めることを目的として始めました。毎年お互いの都市で交換展示会を開催しており、今回で21回目となります。

今回は、アメリカ合衆国ハワイ郡、イタリア共和国フォリーニョ市、渋川市の3都市の児童作品を展示する予定です。

2 開催日時 令和5年2月18日(土)～2月26日(日) 午前10時～午後5時  
※最終日は午後3時まで

3 会場 渋川市役所第二庁舎2階 あじさいサロン

### 4 展示会内容

- (1) 名称 姉妹都市児童作品展2023
- (2) 作品数 158点(渋川市49点・ハワイ郡60点・フォリーニョ市49点)
- (3) 対象児童 小学5年生(姉妹都市は8歳～11歳程度)
- (4) 画材等 水彩・油性ペン・色鉛筆等、白画用紙
- (5) 作品テーマ 自然、建物、生き物、お祭りなど、様々な風景や日常などを題材に、子ども達の豊かな感性で都市の魅力を姉妹都市に伝えます。
- (6) 展示方法 渋川市及びフォリーニョ市児童の作品は原画で展示し、ハワイ郡児童の作品は、大型ディスプレイに映し出します

5 入場料 無料

### 6 主催等

- ・主催：渋川市
- ・共催：渋川市国際交流協会
- ・協力：アメリカ合衆国ハワイ郡、イタリア共和国フォリーニョ市

## 7 その他

姉妹都市における児童作品展示会については、以下のとおりです。

- ・ハワイ郡=未定
- ・フォーリーニョ市=令和5年1月4日(水)～1月13日(金)

### 参考

姉妹都市児童作品展開催実績（過去3回分）

年度	作品数（内訳）	来場者数
平成30年度	233点（渋川市52点、フォーリーニョ市60点、アバノテルメ市61点、ハワイ郡60点）	233人
令和元年度	187点（渋川市52点、フォーリーニョ市23点、ローガン市67点、ハワイ郡45点）	187人
令和2年度	新型コロナウイルス感染症により事業中止	
令和3年度	185点（渋川市53点、ローガン市104点、ハワイ郡28点）	540人

#### ■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良（内線2400）

担当：政策創造課（電話0279-22-2396）

課長 佐藤 多恵子（内線2420）

企画戦略・共生社会推進係 坂本 和馬（内線2122）

## 徳富蘆花記念文学館企画展 「渋川の碑めぐり展」を開催します

松尾芭蕉の句碑や、伊香保町の万葉集の歌碑を写真やパネルなどで紹介する、徳富蘆花記念文学館の企画展「渋川の碑めぐり展」を、3月1日(水)から4月23日(日)まで開催します。

### 1 内 容

渋川市内の松尾芭蕉の句碑や、伊香保町の万葉集の歌碑を紹介します。

松尾芭蕉の句碑は、渋川市に点在する23点の句碑を写真やパネルなどで紹介します。万葉集の歌碑は、伊香保町に点在する9点の歌碑を写真やパネルで紹介するほか、3点の拓本や関係する万葉集などを展示します。

- 2 開催期間 令和5年3月1日(水)～4月23日(日)
- 3 開館時間 午前8時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 4 会 場 徳富蘆花記念文学館 企画展示室
- 5 入館料 大人350円、小・中・高校生200円

### ■問い合わせ先

教育部長 島田 志野(内線4930)

担当：教育部伊香保公民館徳富蘆花記念文学館

館長 山田 健司(伊香保公民館・電話0279-72-5777)

館長補佐 宮下 眞範(徳富蘆花記念文学館・電話0279-72-2237)